

閉鎖性海域における低塩分水の動体と海水交換に 大雨と風が与える影響の解明

京都大学 フィールド科学教育研究センター 小林志保
海上保安庁 海洋情報部 南部正裕

目的 閉鎖性海域における出水後の低塩分水の動態及び海水交換を定量的に明らかにする。

内容 閉鎖性海域である石川県七尾湾をモデル海域として、河川流出モデルと海洋モデルFVCOMによって出水後の海況を再現する。また、感度実験により降水量や河川流量、風の条件が、モデル海域の塩分時空間変動や、海峡部での海水交換に与える影響を調べる。

結果 モデルは、観測された出水後の低塩分水の時空間変動をよく再現した。また感度実験により、低塩分水の変動及び海水交換に、流域の降水量と卓越風が与える影響を定量化した。

利用した計算機

SQUID

使用したソフトウェア

FVCOM

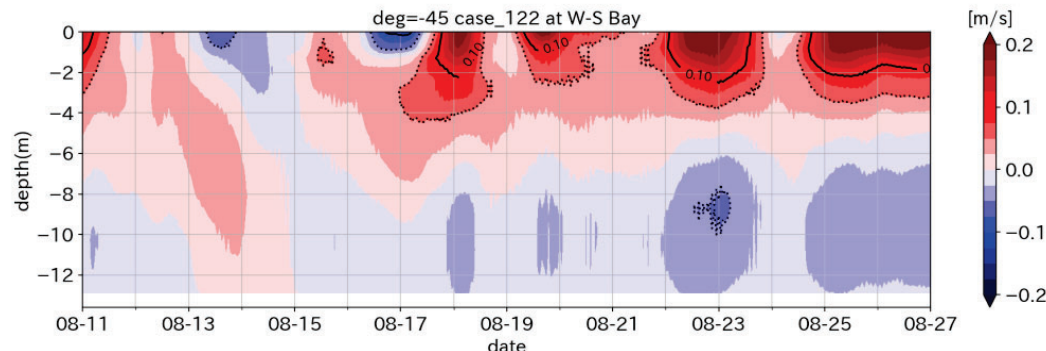


図1：海峡部の鉛直流速時系列のシミュレーション結果

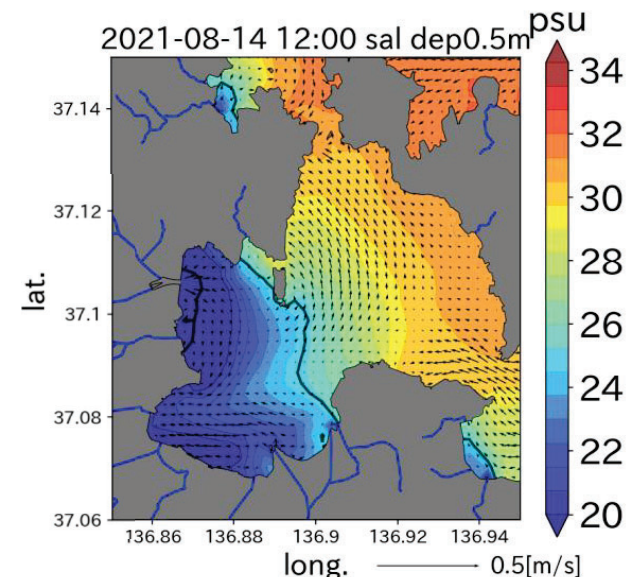


図2：表層塩分のシミュレーション結果